

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	庁舎(本庁舎・第二庁舎・第三庁舎・議場棟・公会堂・さんさん館)									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	1	3
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	1	4	区市町村名 東京都三鷹市
町名番地	野崎1-1-1									
事業所等の延床面積	27,372.07 m <sup>2</sup>		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		■ 1年度分		□ 1年未満			
所有形態	■ 自己所有 □ 他者所有									
報告範囲	■ 建物の全部 □ 建物の一部(テナント) □ 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	■ 事務所 □ 商業施設(物販) □ 商業施設(飲食) □ 工場 □ 複合施設 □ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	9	8	2	1	連鎖化事業区分		□ 直営店 □ 加盟店		■ 非該当	
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置 □ 再生可能エネルギー電気の受入 □ 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑩×0.0258)	①	555	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=③)	②	1,077	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	8	t
総計(④=②+③)	④	1,085	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの排出原単位(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	39.3	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ) ⑥=(⑥)/1000×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑧=③×⑨×44/12	
都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	13,690.7	45.00	616.1	0.0136	30.7	
その他(ガソリン)	□	L	0.0	34.60	0.0	0.0183	0.0	
その他()	□		0.0					
その他()	□		0.0					
その他()	□		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
	昼間(8時~22時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	夜間(22時~翌日8時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	2,141,086.0	9.76	20,897.0	0.4890	1,047.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	□	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0	
合計					21,513.1		1,077.7	
その他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	12,452.0		0.2660	3.3	
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	12,890.0		0.4000	5.2	
合計							8.5	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、

⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置			
	A203	具体的な取組目標と内容の設定			
	A204	取組状況の点検体制の構築			
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B106	過去のデータによる傾向の把握	
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C109	空室・不在時等の空調停止	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C113	中間期における外気冷房の実施
		C501	個室等不使用箇所のごまめな消灯	C124	冷凍機等の出入口温度把握と調整
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C125	進入外気に伴う空調負荷の低減
		C506	余熱利用による早めの空調停止	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C508	空室・不在時等の空調停止	C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E102	蛍光灯へ電子安定器採用(屋内)
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E125	高輝度誘導灯の導入
E114		高効率パッケージの採用	E105	照明用人体感センサの採用	
			E112	空調用高効率冷凍機の採用	

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

運用対策追加事項(C101,C111,C507,C513,C516,C519,C524,C510,C908,C909)
---

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing details of the facility: 大沢コミュニティ・センター, 事業所番号 A1035-0012, 所在地 東京都三鷹市, 延床面積 3,678.28 m², 所有形態 自己所有, 報告範囲 建物の全部, 用途 事務所, 日本標準産業分類 8211 連鎖化事業区分, 再生可能エネルギー利用状況 再生可能エネルギー発電設備の設置, 前年度からの変更点 延床面積修正3,730.81→3,678.28m²

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

Table with 2 columns and 5 rows showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量 35 kl, 燃料等に伴って排出される二酸化炭素の量 68 t, 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量 0 t, 総計 68 t, 二酸化炭素燃料等に伴って排出される二酸化炭素の延床面積当たりの排出原単位の量 18.4 kg-CO₂/m²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数, 排出量), 合計 1,373.6 t

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑩とする。

(日本産業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 対策番号, 対策名, 対策番号, 対策名. Rows include 組織体制の整備 (A202, A203, A204), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B105), 運用対策 (C101-C508), 設備保守対策 (D101-D108), 設備導入対策 (E101, E103)

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 5 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率(前年度比), CO₂排出量(延床面積当たり), CO₂排出量(総量)

6 特記事項

・ 冷暖房の使用時期を極力遅らせる等、極力使用しないように努めている。やむを得ない時は消費電力の少ない機器で対応。・ 照明については、一部LEDを採用し、今後も全館LED化を進めていく。・ 夏季の冷房使用について、可能な限りの節電を心がけている。(追加項目)C115,C118,C120,C129,C516,C916,C927

(日本産業規格A列4番)

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	井口コミュニティ・センター									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	1	1
事業所等の所在地	〒181-0001 区市町村名 東京都三鷹市 町名番地下 井口1-13-32									
事業所等の延床面積	2,268.42 m <sup>2</sup>		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満					
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑩×0.0258)	①	30	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	58	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	58	t
二酸化炭素の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの排出原単位の量(⑥=②×1000/事業所等の延床面積)	⑥	25.5	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量	
						排出係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×⑪×44/12
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	271.6	45.00	12.2	0.0136	0.6
燃料及び熱	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気	<input type="checkbox"/>	kWh	89,654.0	9.97	893.9	0.4890	43.8
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	<input type="checkbox"/>	kWh	20,772.0	9.28	192.8	0.4890	10.2
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	8,675.0	9.76	84.7	0.4890	4.2
規則第5条の17第3項の場合のみ <sup>※2</sup>	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
合計					1,183.5		58.8
水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	894.0			0.2660	0.2
公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	894.0			0.4000	0.4
合計							0.6

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑩とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備			A213	推進担当者の知識向上・内部還元
			A215	優良事例の組織内共有体制の構築
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施
	C109	空室・不在時等の空調停止	C107	空調機スイッチに空調範囲を表示
	C114	事務用機器を省エネモードに設定	C108	温度計等による室温の把握と調整
	C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C113	中間期における外気冷房の実施
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C115	事務用機器を業務終了時に停止
	C506	余熱利用による早めの空調停止	C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
	C508	空室・不在時等の空調停止	C513	便座ヒーター等温度の季節別設定
			C516	外灯等の点灯時間の季節別管理
設備保守対策			C519	季節に応じた温度設定の見直し
	D104	空調フィルターの清掃・点検	D102	セントラル空調のフィルター清掃
	D106	ボイラ等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
			D108	その他設備の定期的な保守・点検
設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
	E114	高効率パッケージの採用		
	E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

(追加項目) C117, C119, C129, C502, C512, C515, C503, C505, C510, C927
---

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	井の頭コミュニティ・センター									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	0	9
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	0	1	区市町村名 東京都三鷹市
町名番地	井の頭2-32-30									
事業所等の延床面積	1,984.27 m <sup>2</sup>		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		■ 1年度分 □ 1年未満					
所有形態	■ 自己所有 □ 他者所有									
報告範囲	■ 建物の全部 □ 建物の一部(テナント) □ 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	□ 事務所 □ 商業施設(物販) □ 商業施設(飲食) □ 工場 □ 複合施設 ■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	1	連鎖化事業区分	□ 直営店 □ 加盟店 ■ 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置 □ 再生可能エネルギー電気の受入 □ 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	32	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	63	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	63	t
二酸化炭素排出原単位(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	31.7	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑩	排出量(t) ⑨=⑧×⑩×44/12
都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	338.3	45.00	15.2	0.0136	0.8
その他()	□		0.0				
その他()	□		0.0				
その他()	□		0.0				
その他()	□		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890
	夜間(22時~翌日8時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	127,456.0	9.76	1,244.0	0.4890
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	□	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
合計					1,259.2		63.1
その他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	697.0			0.2660
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	697.0			0.4000
合計							0.5

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑩とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑩=(⑩/1,000)×⑩とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備					
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握			
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C524	水道メータ等で漏水の有無の点検
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C501	個室等不使用箇所のごまめな消灯		
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E105	照明用人体感センサの採用	
	E103	高効率照明器具の採用(屋内)			

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

--

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	連雀コミュニティセンター										
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	2	0	
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	1	3	区市町村名 東京都三鷹市	
町名番地	以下連雀7-15-4										
事業所等の延床面積	2,887.96 m <sup>2</sup>		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間 <input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満								
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	1	連鎖化事業区分 <input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当						
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	39	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	77	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	77	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	26.6	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量			
						排出係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)		
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×⑪×44/12		
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	465.0	45.00	20.9	0.0136	1.0		
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	68.0	36.70	2.5	0.0185	0.2		
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	155,702.0	9.76	1,519.7	0.4890	76.1
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>		kWh	<sup>⑫</sup> 0.0		<sup>⑬</sup> 9.76	<sup>⑭</sup> 0.0	<sup>⑮</sup> 0.4890	<sup>⑯</sup> 0.0	
合計							<sup>⑰</sup> 1,543.1	<sup>⑱</sup> 77.4	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	1,253.0				0.2660	0.3
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	1,253.0				0.4000	0.5
合計								<sup>⑲</sup> 0.8	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑫(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑬=(⑫/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑭=(⑬/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A215	優良事例の組織内共有体制の構築	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	A216	所内会議・研修会等で報告	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握	
			B106	過去のデータによる傾向の把握	
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C107	空調機スイッチに空調範囲を表示
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C110	余熱利用による早めの空調停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C113	中間期における外気冷房の実施
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C505	空調機スイッチに空調範囲を表示
		C506	余熱利用による早めの空調停止	C510	その他設備の不使用时の停止
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D104	空調フィルターの清掃・点検	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D106	ボイラ等の定期点検の実施	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E104	照明点灯範囲の細分化
		E114	高効率パッケージの採用	E105	照明用人体感センサの採用
		E123	トップランナー機器の採用	E109	空調の冷温水配管の保温の実施
				E121	高効率ボイラの採用(給湯用)

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)		kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

--

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹駅前コミュニティ・センター									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	0	8
事業所等の所在地	〒181-0013 区市町村名 東京都三鷹市 町名番地下 下連雀3-13-10									
事業所等の延床面積	4,559.20 m <sup>2</sup>		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満					
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑩×0.0258)	①	70	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑬)	②	135	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑭)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	135	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=④×1000/事業所等の延床面積)	⑤	29.6	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量	
						排出係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×④×44/12
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	233.0	45.00	10.5	0.0136	0.5
燃料及び熱	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気	<input type="checkbox"/>	kWh	238,744.0	9.97	2,380.3	0.4890	116.7
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	<input type="checkbox"/>	kWh	37,092.0	9.28	344.2	0.4890	18.1
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
合計					2,735.0		135.4
水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	1,097.0			0.2660	0.3
その他	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	1,097.0			0.4000	0.4
合計							0.7

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪)/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。の)の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑩とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策			
	対策番号	対策名	対策番号	対策名		
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定		
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A208	組織横断的な推進体制の整備		
	A204	取組状況の点検体制の構築	A213	推進担当者の知識向上・内部還元		
エネルギー等の使用状況の把握			A215	優良事例の組織内共有体制の構築		
	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握				
	B105	エネルギー使用量の前年度比較				
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C108	温度計等による室温の把握と調整	
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C115	事務用機器を業務終了時に停止	
		C109	空室・不在時等の空調停止	C116	個人用端末の不用・離席時の停止	
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定	
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C118	自動販売機の休日・夜間照明停止	
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C120	外灯等の点灯時間の季節別管理	
		C506	余熱利用による早めの空調停止	C507	温度計等による室温の把握と調整	
		C508	空室・不在時等の空調停止	C513	便座ヒーター等温度の季節別設定	
				C514	自動販売機の休日・夜間照明停止	
		設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
			D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
D104	空調フィルターの清掃・点検		D108	その他設備の定期的な保守・点検		
設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E105	照明用人体感センサの採用		
	E114	高効率パッケージの採用	E106	高効率照明ランプの採用(屋外)		
			E109	空調の冷温水配管の保温の実施		
			E129	全熱交換器の導入		

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

・(追加項目)C110,C516・平成26年度に全館の空調設備を新規更新済。・平成27年度から会議室内、廊下、非常階段等の白熱電球及び蛍光灯照明について、順次LED照明に更新中。・夏場の空調機器の冷房効率アップを図るため、令和元年度より南側窓に遮熱フィルムを順次施工中。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市芸術文化センター										
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	0	5	
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	1	2	区市町村名 東京都三鷹市	
事業所等の延床面積	9,983.07 m <sup>2</sup>		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分		<input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有		<input type="checkbox"/> 他者所有								
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部		<input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント)		<input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)						
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所		<input type="checkbox"/> 商業施設(物販)		<input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)		<input type="checkbox"/> 工場				
日本標準産業分類における細分類番号	9	5	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店		<input type="checkbox"/> 加盟店		
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置		<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入		<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用						
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	278	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=③)	②	537	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑤)	③	2	t
総計(④=②+③)	④	539	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	53.7	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量	
						排出係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	77,949.1	45.00	⑥=(⑧/1000)×⑦	0.0136	174.9
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	604,715.0	9.97	6,029.0	0.4890	295.7
	夜間(22時~翌日8時)	kWh	136,138.0	9.28	1,263.4	0.4890	66.6
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
合計				⑩	10,800.1	⑪	537.2
水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	3,207.0			0.2660	0.9
公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	3,433.0			0.4000	1.4
合計						⑫	2.2

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑩とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備					
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握	
	B102	関連他者からの情報を加えて把握	B106	過去のデータによる傾向の把握	
運用対策	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B107	主要設備の使用状況の把握	
	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C103	日本工業規格に準じた照度の設定	
	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C104	採光を利用した消灯の実施	
	C109	空室・不在時等の空調停止	C107	空調機スイッチに空調範囲を表示	
	C114	事務用機器を省エネモードに設定	C108	温度計等による室温の把握と調整	
	C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C110	余熱利用による早めの空調停止	
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C111	予熱・予冷時の外気導入の停止	
	C506	余熱利用による早めの空調停止	C112	季節に応じた外気導入量の適正化	
	C508	空室・不在時等の空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施	
			C122	冷風と温風の混合損失の防止	
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検	D107	ボイラ等の空気比の調整
		D106	ボイラ等の定期点検の実施	D108	その他設備の定期的な保守・点検
設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E104	照明点灯範囲の細分化	
	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E105	照明用入感センサの採用	
	E114	高効率パッケージの採用	E106	高効率照明ランプの採用(屋外)	
			E107	蛍光灯へ電子安定器採用(屋外)	

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

対策メニュー追加事項:(その他対策)C123・C124・C125・C115・C120・C127・C121・C128・C129・C131・C132・C509・C512・C514・C516・C517・C518・C519・C908・C909・E109・E111
---

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 三鷹市立アニメーション美術館. Row 2: 事業所番号 A 1 0 3 5 - 0 0 0 3. Row 3: 事業所等の所在地 東京都三鷹市. Row 4: 事業所等の延床面積 3,581.99 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類 8 2 1 3. Row 9: 再生可能エネルギーの利用状況. Row 10: 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

Table with 4 rows and 2 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量 152 kl. Row 2: 二酸化炭素排出量 296 t. Row 3: 二酸化炭素排出量 2 t. Row 4: 二酸化炭素排出量 82.6 kg-CO2/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数), 二酸化炭素排出量(t). Rows include 都市ガス, 電気, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策(対策番号, 対策名), その他対策(対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 5 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比), %. Rows include 目標値等(選択).

6 特記事項

・屋上緑化対策、雨水利用、クールチューブ導入等により、竣工時より省エネ対策を考慮した運用を実施している。・トイレの便座ヒーターの温度調節と管理(夏期はヒーターを停止、又は温度を低く設定)、館内照明器具のLED化を進めている。・太陽熱遮断の観点により、一部ガラスに遮熱フィルムを施工し、冷房効果向上させている。



地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹中央防災公園・元気創造プラザ										
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	2	3	
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	0	4	区市町村名 東京都三鷹市	
町名番地下	新川6-37-1										
事業所等の延床面積	23,677.31	m <sup>2</sup>	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満						
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	9	8	2	1	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容からの変更点											

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	91	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	177	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	14	t
総計(④=②+③)	④	191	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの排出原単位の量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	7.4	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量			
						排出係数	排出量(t)		
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×⑨×44/12		
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0		
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	286,859.0	9.97	2,860.0	0.4890	140.3	
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	75,982.0	9.28	705.1	0.4890	37.2	
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみ値※2		kWh	⑩	0.0	9.76	⑪	0.0	0.4890	⑫
合計						3,565.1	⑬	177.4	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	22,332.0			0.2660	5.9	
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	22,332.0			0.4000	8.9	
合計							⑭	14.9	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑩/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備				
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C111	予熱・予冷時の外気導入の停止
	C109	空室・不在時等の空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施
	C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
	C508	空室・不在時等の空調停止		
設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	D104	空調フィルターの清掃・点検		
設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
	E114	高効率パッケージの採用		
	E123	トップランナー機器の採用		

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無												
目標値等(選択)	<table border="1"> <tr> <th>ベンチマーク区分</th> <th>ランク</th> <th>CO<sub>2</sub>削減率(前年度比)</th> <th>%</th> </tr> <tr> <td>CO<sub>2</sub>排出量(延床面積当たり)</td> <td>kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup></td> <td>CO<sub>2</sub>排出量(総量)</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="3">特記事項に内容を記載</td> </tr> </table>	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t	その他	特記事項に内容を記載		
ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%										
CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t										
その他	特記事項に内容を記載												

6 特記事項

・照明器具更新時には、高効率照明器具を設置する。・保温便座は、夏期は利用者が必要とする箇所以外はスイッチを切る。・冷温水発生機の部品交換等修繕を順次進め、燃費の低下を防ぐ。・寒暖が激しくない時期は、冷温水発生機の運転を「節約運転」モードにする。・地下駐車場・更衣室等の利用者サービスに直接影響がない空間は、必要最低限の照明点灯とする。・水道・電気・ガスの使用量を毎月記録し、前年度と比較する。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市北野ハピネスセンター									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	0	1
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	0	3	区市町村名 東京都三鷹市
町名番地	以下	北野1-9-29								
事業所等の延床面積	2,361.18		m <sup>2</sup>		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満		
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	5	9	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2020年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	42	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=③)	②	83	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	1	t
総計(④=②+③)	④	84	t
二酸化炭素排出原単位の量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	35.1	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量	
						排出係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×④×44/12
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	7,355.3	45.00	331.0	0.0136	16.5
燃料及び熱	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	136,353.0	9.76	1,330.8	0.4890	66.7
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
合計					1,661.8		83.2
その他	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	1,568.0			0.2660	0.4
公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	1,568.0			0.4000	0.6
合計							1.0

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B104	設備ごとに詳細に把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B106	過去のデータによる傾向の把握	
			B108	エネルギー等情報の対策への活用	
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
		C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
	設備保守対策	C508	空室・不在時等の空調停止	C129	季節に応じた温度設定の見直し
				C513	便座ヒーター等温度の季節別設定
				C519	季節に応じた温度設定の見直し
設備導入対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検	
	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D108	その他設備の定期的な保守・点検	
	D104	空調フィルターの清掃・点検			
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E107	蛍光灯へ電子安定器採用(屋外)
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E108	高効率照明器具の採用(屋外)

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

【目標】1. 本事業所で昨年比約0.1%電気の使用量を削減する。2. 本事業所で昨年比約0.1%ガスの使用量を削減する。3. 本事業所で昨年比約0.1%水の使用量を削減する。【対策】1. 事業所の照明を必要に応じて間引き消灯する。2. 空室・不在時の照明、空調を切る。3. ウォッシュレット式便座の電源をこまめに切る。4. 水道の使用後は必ずせんを閉める。